

帆檣成林

—はんしょうせいりん—

新潟市歴史博物館
博物館ニュース
vol.25

「帆檣成林」とは？

帆柱が林のように多く立つ様子を表した語。
人が多く出入りする活気ある「みなと」を
イメージしました。

CONTENTS

特集1 文化財レスキュー事業への みなとびあ取り組み	P.2~3
特集2 にいがたの近代建築 —明治・大正・昭和戦前期の建物—	P.4
常設展示室から 「出山での製塩」(模型)	P.5
おすすめの一冊 茶の本	P.5
みなとびあ 研究notes	P.6
館長日記	P.7
収蔵資料紹介	P.7
博物館を支えるモノ・もの	P.8



今年のみなとびあの見頃は、
4月中旬以降になりそうです。

新潟市歴史博物館
博物館ニュース

帆檣成林

Vol.25

【たいけんのひろばプログラム】 楽しみながら、遊びながら、昔のことを学びます。

日時	タイトル	内容	申し込み・対象・参加費
5月3日(木)~6日(日) 14:00~15:00	GW特別 たいけんプログラム	日替わりでいろいろなプログラムを実施します。 (詳細は右記参照)	不要/無料
5月19日(土)・20日(日) 14:00~15:30	江戸紋切りに ちょうせん	切り絵で伝統的な絵柄 をつくります。	不要/無料
5月26日(土)・27日(日) 14:00~15:30	さらさら砂絵	新潟の砂を使ってかわい い砂絵をつくります。	不要/無料
6月9日(土)・10日(日) 14:00~15:30	ワラから紙を つくろう	ワラから紙をつくって そこにオリジナルの絵を 描こう。	必要 (6月1日必着) 各15名/100円
6月16日(土)・17日(日) 14:00~15:30	【むかしのあそび】 あやとり・竹なごで あそぼう	むかしのあそび体験!! あやとりやたけなごで遊 ぼう。	不要/無料

GW特別たいけんプログラム		
5月3日(木)	14:00~15:00	愛のかぶとづくり
5月4日(金)	14:00~15:00	こいのぼりづくり
5月5日(土)	14:00~15:00	日光写真で遊ぼう
5月6日(日)	14:00~15:00	江戸紋切り

塔屋見学会		
5月6日(日)	10:00~15:00	参加申込不要/無料

普段は入れない、税関の塔屋見学会(ボランティアガイド付き)です。一度に入れる人数に限りがあるため、朝から整理券を配布いたします。参加ご希望の方は、当日税関前の受付へお越しください。

お申込みは、電子メール・往復はがきで当館まで。
締切は必着です。
プログラムは予定となっていますので、詳細は当館までお問い合わせください。

現在開催中 企画展 にいがたの近代建築 —明治・大正・昭和戦前期の建物—

現存する建物、また、失われたものの中から、新潟市の近代とともに歴史を刻んだ建物を写真で紹介。また、近代建築が歴史遺産として認識されるようになった近年、市民からも建物の保存が望まれるようになりました。こうした保存の動きや、保存され再生を果たした建物もあわせて紹介します。

【会期】2012年4月21日(土)~6月10日(日)

【休館日】4月23日(月)・5月7日(月)・8日(火)・14日(月)・21日(月)・28日(月)・6月4日(月)

観覧料	一般	500円(400円)	()は団体料金
高校生・大学生	300円(240円)		*小・中学生は土日祝日無料
小学生・中学生	200円(160円)		*企画展示観覧券で常設展示も御覧いただけます

関連イベント

(1) 展示解説会 申込不要
毎週日曜日 午後2時から開催(40分程度)

(2) たてもの展講演会
「新潟市の近代建築 —その特色と保存の現状—」
【日時】5月13日(日) 13:30~15:00
【講師】山崎完一氏(元新潟市文化財保護審議委員)
【会場】本館2階セミナー室
■募集人数 80人 ■資料代 100円
■申込締切 4月27日(金)まで

(3) ワークショップ 全2回開催 小雨決行

「失われた近代建築を訪ねる」まちあるき
往時の建物の写真を携え、建物が建っていた現地を訪ね、当時と現在の状況を比較します。

①1回目「証谷小路・西堀通界隈を訪ねる」
【日時】6月2日(土) 13:00~15:00
【集合場所】クロスバルにいがた 1階ロビー
クロスバルの駐車場のご利用はご遠慮ください。

②2回目「古町・学校町界隈を訪ねる」
【日時】6月3日(日) 13:00~15:00
【集合場所】NEXT21 1階ロビー

■募集人数 各25人 ■参加費 各500円(資料代・保険料)
■要申込み 5月18日(金)まで

【申込方法】
往復ハガキか電子メール・FAXにて、

- ①氏名
- ②住所
- ③連絡先電話番号
- ④参加ご希望のプログラム

をご記入の上、お申し込みください。
応募者多数の場合は抽選いたします。
結果は申込締切後にご通知します。

博物館講座

当館学芸員が調査・研究をすすめているテーマについて、毎月第4日曜日にお話します。
時間：13:30~15:00
会場：本館2階セミナー室
申込み：不要。当日受付、定員50人程度
資料代：100円

■第1回目の博物館講座は、5月27日(日)に開催いたします。

次回企画展 開墾の技術史—蒲原平野はどのように開墾されたか—

新潟市周辺に広がる耕地について、考古学、歴史学、民俗学の成果から耕地造成の歴史における開墾の技術を紹介します。

【会期】2012年7月21日(土)~8月26日(日)

【休館日】7月23日(月)・30日(月)・8月6日(月)・20日(月) *8月13日(月)は開館
【観覧料】一般600円(480円) 高校生・大学生400円(320円) 小学生・中学生200円(160円)
()は団体料金 *小・中学生は土日祝日無料 *企画展示観覧券で常設展示も御覧いただけます

みなとびあからのおしらせ みなとびあは燻蒸期間のため、6月18日(月)~25日(月)まで休館します

博物館を支えるモノ・もの 展示台

みなとびあでは開催する企画展ごとに様々な資料を展示しています。それらの資料は形状・材質ともに様々であり、企画の意図を視覚的に表すために、資料にあわせて展示台を使い分けています。また見やすさを考えて、キャプションパネルを展示台に置くこともあります。

展示台には平らなものや傾斜のついたもの、またサイズや高さもいろいろ種類があります。展示台は資料の脇役ですが、資料を直接支え、また展示の印象をも左右する“名脇役”といえるでしょう。



編集後記 「帆檣成林」第25号はいかがでしたか。今年の冬は例年より雪が多く、厳しい冬となりました。みなとびあの敷地にある堀の水も凍るほどの寒さでしたが、ようやく春の訪れが感じられるようになってきました。これから、つつじや新緑の美しい季節となります。企画展をはじめとして、ゴールデンウィーク期間も塔屋見学会や連日のたいけんプログラムなどみなとびあでも様々な催し物がおこなわれますので、皆様どうぞそぞをお運びください。お待ちしております。(並木)

■お問い合わせ・申込みは博物館まで・・・
新潟市歴史博物館 みなとびあ

住所：〒951-8013 新潟市中央区柳島町2-10
TEL:025-225-6111 fax:025-225-6130
E-MAIL:museum@nchm.jp
休館日：毎週月曜日、祝日の翌日 開館時間：9:30~18:00



帆檣成林「はんしょうせいりん」第25号
編集・発行／新潟市歴史博物館 〒951-8013 新潟市中央区柳島町2-10
印刷／株式会社博進堂 発行日 平成24年4月20日